

平成28年度中の国際収支状況

1. 概況

(中長期的経常収支状況)

経常収支の推移について、過去数年の傾向を見ると、経常黒字を支える項目が平成17年度以降、貿易収支から第一次所得収支に移行するなど、日本経済の構造的な変化が見られる。第一次所得収支（本邦居住者が海外投資から得る利子、配当等（投資収益）から、対内投資に伴い生じる非居住者への利払いや支払配当等を差し引いたもの）が増加した背景としては、これまでの対外投資の結果として、居住者が保有する外国証券の残高や、本邦企業が所有する海外子会社等が増加したこと等が挙げられる。

他方、貿易収支は、平成10年度をピークに黒字幅を縮小し、平成23年度以降は赤字が続いた。その後、世界的な貿易停滞（「スロー・トレード」）の影響を受けながらも、原油価格の下落による輸入額の減少を背景に、平成27年度に黒字転化し、平成28年度には黒字幅を大幅に拡大した。しかし、構造的には必ずしも貿易収支黒字が続く状況にはない。この背景としては、輸出サイドでは本邦企業の生産拠点の海外移転が進んできたことや、グローバル・サブラ

イ・チェーンの進展に伴い、輸出が数量ベースで見て伸び悩む傾向にあること、また、輸入サイドでは、鉱物性燃料の価格の上昇局面で急激な輸入額の上昇圧力を受ける構造となっていることなどが挙げられる。

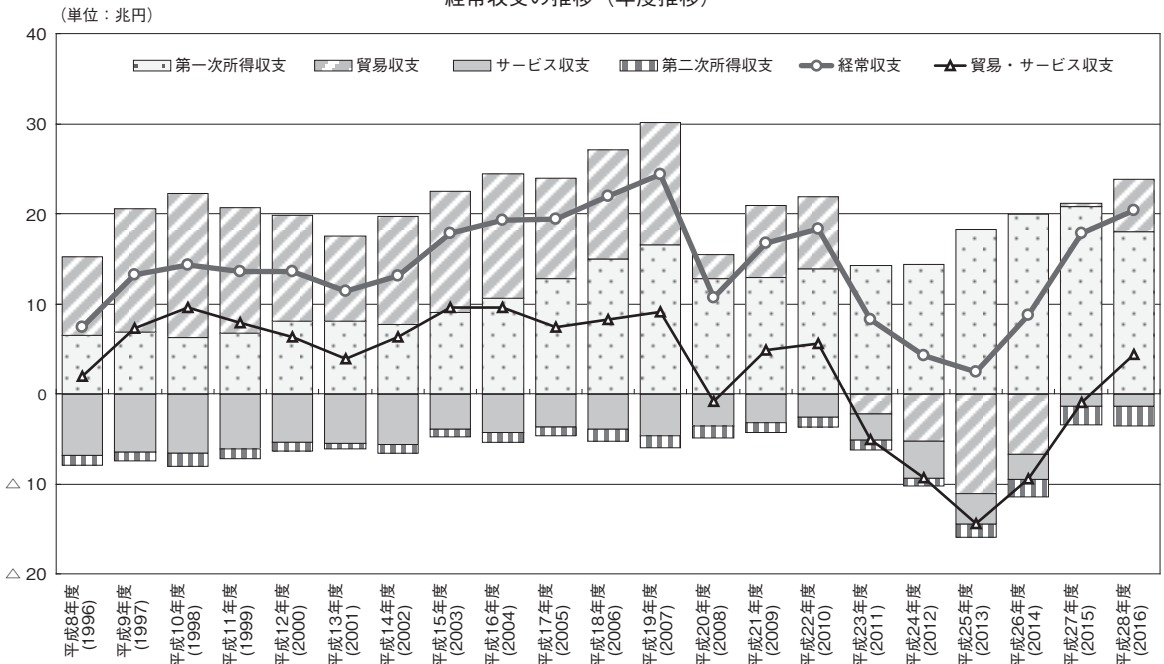
また、サービス収支は、歴史的に赤字が続いてきたが、訪日外客数の急増に伴う旅行収支の黒字幅拡大や、本邦企業が海外子会社等から受け取るロイヤリティの増加などに伴う知的財産権等使用料の受取増加などを反映し、サービス収支全体で黒字となる月も見られるようになってきている。こうした点でも日本の産業の構造変化が経常収支の構造的な変化として現れているものと考えられる。

(平成28年度国際収支状況)

平成28年度の我が国の経常収支は、原油価格の下落を受けた輸入金額の大幅な減少を主因に貿易収支が黒字幅を拡大したことから、20兆3,818億円の黒字となった（対前年度比+2兆5,199億円の黒字幅拡大）。20兆円を超える黒字は平成19年度（24.3兆円）以来9年振りとなる。

また、資本移転等収支は、▲2,486億円の支払超となり、金融収支は、旺盛な海外投資を反映し、直接投資及び証券投資を中心とする対外純資産が増加したこと等から、24兆9,299億円の純資産増となった。

経常収支の推移（年度推移）



(参考) 平成28年度中の為替相場

ドル・円相場 (インターバンク直物相場・東京市場中心値の年度中平均レート)

108.33円/米ドル (前年度: 120.13円/米ドル, 対前年度比9.8%の円高)

ユーロ・円相場 (インターバンク直物相場・東京市場17:00現在レートの年度中平均レート)

118.79円/ユーロ (前年度: 132.59円/ユーロ, 対前年度比10.4%の円高)

2. 平成28年度の経常収支の状況

(1) 貿易収支

貿易収支は、輸出は減少したものの、原油価格下落等の影響を受けて輸入がそれ以上に大きく減少したことから、5兆7,726億円の黒字となった(対前年度比で+5兆4,430億円増加)。

① 輸出

輸出は、輸出価格が市況の悪化や原材料の価格下落等を受け、自動車や鉄鋼等で輸出額が減少したことから、70兆6,786億円(対前年度比▲3.4%減)となった。

なお、平成25年以降為替相場が円安方向に推移しているにもかかわらず輸出数量が伸びない背景としては、本邦企業の生産拠点の海外移転が進んできたことや、新興国や資源国の需要が弱含んでいること、本邦企業がブランド価値や品質の維持、利益の確保等を理由に輸出価格をあまり引き下げていないこと等が考えられる。

② 輸入

輸入は、輸入価格が原油価格の下落を背景に原油(対前年度比▲1兆1,883億円[▲16.1%]減)や液化天然ガス(同▲1兆2,109億円[▲26.6%]減)等で大きく減少したことや、輸入数量が原油等の一部品目で減少したこと等から、64兆9,060億円(対前年度比▲10.9%減)となった。原油と液化天然ガスの輸入減少額は合計で2兆3,992億円に上り、経常黒字の増加額(2兆5,199億円)のほとんどを占める状況となっている。

第1表 国際収支総括表

(単位: 億円, %)

項目	平成28年度	前年度	対前年度比増減
貿易・サービス収支	43,910	△10,231	54,141
(対前年度比)	(-)	(△89.1)	
貿易収支	57,726	3,296	54,430
(対前年度比)	(1,651.4)	(-)	
輸出	706,786	731,559	△24,773
(対前年度比)	(△3.4)	(△3.3)	
輸入	649,060	728,263	△79,204
(対前年度比)	(△10.9)	(△11.5)	
サービス収支	△13,816	△13,527	△289
第一次所得収支	180,827	208,964	△28,137
第二次所得収支	△20,919	△20,114	△805
経常収支	203,818	178,618	25,199
(対前年度比)	(14.1)	(105.4)	
資本移転等収支	△2,486	△7,009	4,523
直接投資	167,002	159,535	7,466
証券投資	61,584	298,211	△236,627
金融派生商品	6,908	△5,534	12,442
その他投資	8,103	△219,796	227,899
外貨準備	5,703	6,075	△373
金融収支	249,299	238,492	10,807
誤差脱漏	47,967	66,882	△18,915

(参考) 財務省貿易統計 (通関ベース: 平成28年度分確報値)

・輸出: 71兆5,253億円(対前年度比▲3.5%減)

①「主要地域別」では、対米国(同▲6.5%減)、対アジア(同▲2.0%減)等が減少。

②「商品別」では、自動車(同▲6.3%減)、鉄鋼(同▲13.3%減)、有機化合物(同▲12.8%減)等が減少。

・輸入: 67兆5,253億円(対前年度比▲10.2%減)

①「主要地域別」では、対中東(同▲15.9%減)等で減少。

②「商品別」では、原油(同▲16.1%減)、液化天然ガス(同▲26.6%減)等が減少。

(2) サービス収支

サービス収支は、旅行収支が黒字幅を拡大したものの、知的財産権等使用料の黒字幅減少等により、「その他サービス収支」が赤字幅を拡大したこと等から、▲1兆3,816億円の赤字（対前年度比で▲289億円赤字幅拡大）となった。

① 旅行収支

旅行収支は、訪日外客数が増加したこと等から、1兆3,099億円の黒字（対前年度比+385億円増）となった。これは、昭和34年度（11.5百万ドルの黒字）以来55年振りの黒字となった平成26年度以降3年連続の黒字であり、統計

上比較可能な平成8年度以降で見ると過去最大の黒字額である。

訪日外客数の増加については、日本政府観光局（JNTO）の統計で、平成28年度の訪日外客数が2,482万人と、対前年度比で+16.2%増加した。背景としては、航空路線の拡充、これまでの継続的な訪日旅行プロモーションに加え、ビザの緩和、消費税免税制度の拡充等が挙げられる。

なお、旺盛な購買意欲で支えられた中国人旅行者によるインバウンド消費は、本国の輸入関税強化などで、全盛期に比べるとその消費に陰りも見え始めており、今後の旅行収支の動向に影響を与える可能性がある。

第2表 サービス収支

(単位：億円)

項 目	平成28年度			前年度		
	受 取	支 払	収 支 尻	受 取	支 払	収 支 尻
輸 送	34,623	41,654	△7,032	40,979	47,737	△6,758
海 上 輸 送	27,021	31,276	△4,256	32,883	37,004	△4,121
旅 客	7	111	△105	11	92	△81
旅 貨 物	24,846	19,765	5,081	30,457	24,229	6,228
航 空 輸 送	7,405	10,120	△2,715	7,685	10,578	△2,893
旅 客	2,897	7,965	△5,068	2,950	8,373	△5,422
旅 貨 物	2,173	1,495	678	2,204	1,565	639
旅 行	33,669	20,569	13,099	32,045	19,330	12,715
そ の 他 サ ー ビ ス	121,835	141,718	△19,884	124,856	144,339	△19,483
委 託 加 工 サ ー ビ ス	368	5,900	△5,532	318	5,200	△4,882
維 持 修 理 サ ー ビ ス	1,031	4,618	△3,587	856	4,278	△3,422
建 設	10,075	8,059	2,016	11,799	9,173	2,626
保 険 ・ 年 金 サ ー ビ ス	1,844	6,243	△4,399	1,929	5,865	△3,936
金 融 サ ー ビ ス	12,349	7,012	5,336	13,024	7,258	5,766
知 的 財 産 権 等 使 用 料	42,263	21,989	20,273	44,766	20,840	23,927
通 信 ・ コ ン ピ ュ ー タ ・ 情 報 サ ー ビ ス	4,561	15,509	△10,949	3,989	15,463	△11,474
そ の 他 業 務 サ ー ビ ス	43,313	68,667	△25,355	41,807	72,393	△30,586
個 人 ・ 文 化 ・ 娯 楽 サ ー ビ ス	910	1,543	△633	825	1,504	△679
公 的 サ ー ビ ス 等	5,122	2,176	2,946	5,543	2,366	3,177
サ ー ビ ス 収 支	190,126	203,942	△13,816	197,880	211,406	△13,527

第3表 第一次所得収支

(単位：億円)

項 目	平成28年度			前年度		
	受 取	支 払	収 支 尻	受 取	支 払	収 支 尻
雇 用 者 報 酬	162	319	△157	183	282	△99
投 資 収 益	275,212	93,503	181,709	297,671	87,659	210,012
直 接 投 資 収 益	109,417	34,373	75,044	115,988	28,906	87,082
証 券 投 資 収 益	148,414	48,199	100,215	166,809	49,062	117,746
配 当 金	49,237	35,126	14,111	63,073	35,275	27,798
債 券 利 子	99,177	13,073	86,104	103,736	13,788	89,948
そ の 他 投 資 収 益	17,381	10,931	6,450	14,874	9,690	5,184
そ の 他 第 一 次 所 得	158	883	△725	29	978	△949
第 一 次 所 得 収 支	275,532	94,706	180,827	297,882	88,919	208,964

② 知的財産権等使用料

知的財産権等使用料は、ロイヤリティの受取額が減少したこと等から、黒字幅は対前年度比で▲3,654億円減少し、2兆273億円の黒字となった。

知的財産権等使用料は、特許権などの産業財産権等使用料と音楽や映像の使用権などの著作権等使用料に分けられるが、我が国の知的財産権等使用料は産業財産権等使用料の占める割合が圧倒的に大きい。この代表的なものとして本邦企業が海外子会社等から受け取るロイヤリティが挙げられる。こうしたロイヤリティの受取額は、本邦企業の生産拠点の海外移転が進む中で増加してきており、地域的にはアジアや北米からの受取が多い。

(3) 第一次所得収支

第一次所得収支は、直接投資収益及び証券投資収益が減少したこと等から、18兆827億円の黒字（対前年度比で▲2兆8,137億円減少）となった。

① 直接投資収益

直接投資収益は、配当金・配分済支店収益（対前年度比▲1兆3,456億円減）が黒字幅を縮小したこと等から、7兆5,044億円の黒字（同▲1兆2,038億円減）となった。

直接投資収益が減少した背景としては、円高方向への動きにより外貨で受け取った配当金等の円建て換算額が減少したこと等が挙げられる。地域別にみると、北米等からの受取が減少し、業種別では通信業を除き、ほぼ全業種で受取が減少している。

② 証券投資収益

証券投資収益は、配当金が黒字幅を縮小（対前年度比▲1兆3,687億円減）したこと等から、10兆215億円の黒字（同▲1兆7,532億円減）となった。

証券投資収益が減少した背景としては、円高方向への動きにより円建て換算額が減少したことが挙げられる。地域別にみると、中南米等からの受取が減少している。

第4表 第二次所得収支

(単位：億円)

項 目	平成28年度			前 年 度		
	受 取	支 払	収 支 尻	受 取	支 払	収 支 尻
一 般 政 府	3,426	8,031	△4,604	3,602	9,082	△5,479
一 般 政 府 以 外	16,462	32,777	△16,315	16,963	31,598	△14,635
〔個 人 間 移 転〕	4,302	5,329	△1,027	3,906	4,647	△741
第 二 次 所 得 収 支	19,889	40,807	△20,919	20,565	40,679	△20,114

第5表 金融収支

(単位：億円)

項 目	資 産		負 債		ネ ッ ト	
	平成28年度	前年度	平成28年度	前年度	平成28年度	前年度
直 接 投 資	197,864	174,126	30,863	14,591	167,002	159,535
証 券 投 資	168,702	381,954	107,119	83,742	61,584	298,211
株式・投資ファンド持分	55,393	176,307	△6,093	△55,318	61,487	231,625
債 券	113,309	205,647	113,212	139,060	97	66,587
中 長 期 債	120,389	206,613	90,164	94,783	30,226	111,831
短 期 債	△7,080	△967	23,048	44,278	△30,129	△45,244
金 融 派 生 商 品	△442,297	△363,166	△449,205	△357,632	6,908	△5,534
そ の 他 投 資	104,581	△55,685	96,478	164,111	8,103	△219,796
貸 付 ・ 借 入	80,478	△35,171	57,090	96,301	23,388	△131,472
長 期	46,927	49,845	△6,869	620	53,796	49,225
〔預金取扱機関の本支店勘定〕	24,263	24,236	823	7,410	23,440	16,826
短 期	33,551	△85,016	63,960	95,681	△30,409	△180,697
〔預金取扱機関の本支店勘定〕	41,218	△73,244	51,729	239	△10,511	△73,483
貿 易 信 用 ・ 前 払	8,920	△2,860	△2,248	156	11,168	△3,015
長 期	1,510	840	△276	△405	1,786	1,245
短 期	7,410	△3,700	△1,972	561	9,382	△4,260
現 ・ 預 金	△8,567	△5,803	39,202	46,710	△47,769	△52,513
外 貨 準 備	5,703	6,075	-	-	5,703	6,075
金 融 収 支	34,554	143,304	△214,746	△95,188	249,299	238,492

第6表 国際収支

	1996年度 (平成8年度)	1997年度 (平成9年度)	1998年度 (平成10年度)	1999年度 (平成11年度)	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)	2005年度 (平成17年度)
貿易・サービス収支 (対前年度比)	19,208 (-)	72,769 (278.8)	95,630 (31.4)	78,494 (△17.9)	63,573 (△19.0)	38,567 (△39.3)	63,607 (64.9)	96,053 (51.0)	95,624 (△0.4)	74,072 (△22.5)
貿易収支 (対前年度比)	87,601 (-)	136,920 (56.3)	160,965 (17.6)	138,892 (△13.7)	117,226 (△15.6)	93,558 (△20.2)	119,243 (27.5)	135,054 (13.3)	138,639 (2.7)	110,677 (△20.2)
輸出 (対前年度比)	442,516 (-)	492,512 (11.3)	470,823 (△4.4)	461,775 (△1.9)	492,322 (6.6)	456,473 (△7.3)	495,284 (8.5)	527,584 (6.5)	584,556 (10.8)	655,948 (12.2)
輸入 (対前年度比)	354,915 (-)	355,592 (0.2)	309,858 (△12.9)	322,883 (4.2)	375,095 (16.2)	362,915 (△3.2)	376,042 (3.6)	392,530 (4.4)	445,918 (13.6)	545,271 (22.3)
サービス収支	△68,393	△64,152	△65,335	△60,398	△53,653	△54,991	△55,635	△39,001	△43,014	△36,604
第一次所得収支	65,047	69,207	62,454	68,392	81,604	81,626	77,782	90,453	106,686	128,989
第二次所得収支	△10,546	△10,343	△14,589	△10,835	△9,373	△6,195	△9,941	△8,201	△9,969	△8,934
経常収支 (対前年度比)	73,709 (-)	131,632 (78.6)	143,495 (9.0)	136,050 (△5.2)	135,804 (△0.2)	113,998 (△16.1)	131,449 (15.3)	178,305 (35.6)	192,342 (7.9)	194,128 (0.9)
資本移転等収支	△4,148	△9,122	△21,086	△15,667	△6,517	△3,936	△3,629	△5,598	△4,086	△7,213
直接投資	25,683	30,038	14,903	9,099	54,261	26,183	21,212	31,523	37,819	49,532
証券投資	57,501	△45,058	41,090	△15,311	64,373	116,077	146,123	34,662	1,616	9,728
金融派生商品	9,531	6,769	553	781	8,170	△2,586	△8,064	△2,958	△4,491	9,000
その他投資	△14,935	154,627	82,450	43,223	△28,215	△64,341	△114,832	△268,869	112,903	67,433
外貨準備	20,763	7,617	△3,610	97,911	34,343	51,818	81,988	342,770	21,784	27,554
金融収支	98,545	153,992	135,387	135,703	132,932	127,151	126,426	137,128	169,630	163,246
誤差脱漏	28,983	31,481	12,979	15,320	3,646	17,088	△1,394	△35,579	△18,626	△23,668

③ その他投資収益

その他投資収益は、受取額の増加が支払額の増加を上回ったことにより、6,450億円の黒字(対前年度比+1,266億円増)となった。

(4) 第二次所得収支

平成28年度の第二次所得収支は、一般政府が赤字幅を縮小したものの一般政府以外が赤字幅を拡大したこと等から、▲2兆919億円の赤字となった(対前年度比▲805億円減)。

3. 金融収支の状況

平成28年度の金融収支(ネット：資産-負債)は、直接投資及び証券投資等で純資産が増加したこと等から、+24兆9,299億円の純資産の増加となった。

(1) 金融収支・資産(居住者による外国への投資)

① 対外直接投資

対外直接投資は、本邦企業による海外企業の買収等がみられたこと等から、+19兆7,864億円の資産増(実行超)となった。

② 対外株式・投資ファンド持分投資

対外株式・投資ファンド持分投資は、投資信託委託会社等が買い越しとなったこと等から、+5兆5,393億円の資産増(取得超)となった。

③ 対外中長期債投資

対外中長期債投資は、生命保険会社買い越しとなったこと等から、+12兆389億円の資産増(取得超)となった。

(2) 金融収支・負債(非居住者から本邦への投資)

① 対内直接投資

対内直接投資は、本邦企業による海外子会社・関連会社からの借入がみられたこと等から、+3兆863億円の負債増(実行超)となった。

② 対内株式・投資ファンド持分投資

対内株式・投資ファンド持分投資は、輸送用機器等の業種において売り越しとなったこと等から、▲6,093億円の負債減(処分超)となった。

③ 対内中長期債投資

対内中長期債投資は、中長期国債が買い越しとなったこと等から、+9兆164億円の負債増(取得超)となった。

の 推 移 (年 度)

(単位：億円、%)

2006年度 (平成18年度)	2007年度 (平成19年度)	2008年度 (平成20年度)	2009年度 (平成21年度)	2010年度 (平成22年度)	2011年度 (平成23年度)	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)
81,860 (10.5)	90,902 (11.0)	△8,878 (-)	48,437 (-)	55,176 (13.9)	△50,306 (-)	△92,753 (84.4)	△144,785 (56.1)	△94,116 (△35.0)	△10,231 (△89.1)	43,910 (-)
121,176 (9.5)	136,862 (12.9)	26,683 (△80.5)	80,250 (200.8)	80,332 (0.1)	△22,097 (-)	△52,474 (137.5)	△110,455 (110.5)	△66,389 (△39.9)	3,296 (-)	57,726 (1,651.4)
740,012 (12.8)	812,627 (9.8)	679,452 (△16.4)	559,068 (△17.7)	649,175 (16.1)	628,438 (△3.2)	622,026 (△1.0)	697,326 (12.1)	756,403 (8.5)	731,559 (△3.3)	706,786 (△3.4)
618,836 (13.5)	675,765 (9.2)	652,769 (△3.4)	478,818 (△26.6)	568,843 (18.8)	650,535 (14.4)	674,499 (3.7)	807,782 (19.8)	822,792 (1.9)	728,263 (△11.5)	649,060 (△10.9)
△39,317	△45,960	△35,561	△31,812	△25,155	△28,210	△40,280	△34,330	△27,728	△13,527	△13,816
149,811	165,476	129,053	129,868	139,260	143,085	144,825	183,191	200,411	208,964	180,827
△12,806	△13,002	△13,290	△10,755	△11,749	△10,927	△9,577	△14,477	△19,341	△20,114	△20,919
218,865 (12.7)	243,376 (11.2)	106,885 (△56.1)	167,551 (56.8)	182,687 (9.0)	81,852 (△55.2)	42,495 (△48.1)	23,929 (△43.7)	86,954 (263.4)	178,618 (105.4)	203,818 (14.1)
△5,086	△3,856	△4,940	△4,886	△4,804	2,561	△3,710	△5,838	△2,707	△7,009	△2,486
78,693	64,399	81,901	56,538	65,283	97,889	96,583	148,269	133,837	159,535	167,002
△151,887	59,414	250,716	131,307	63,573	△61,046	△135,154	△209,590	51,089	298,211	61,584
△3,455	△11,739	△19,580	△8,040	△6,701	△14,062	34,760	31,768	46,509	△5,534	6,908
230,369	102,307	△169,349	△35,198	34,222	△50,640	42,464	△27,168	△92,303	△219,796	8,103
39,452	40,839	24,758	23,992	52,035	114,939	△23,934	46,891	2,920	6,075	5,703
193,171	255,221	168,446	168,599	208,412	87,080	14,719	△9,830	142,052	238,492	249,299
△20,608	15,701	66,500	5,934	30,529	2,668	△24,066	△27,921	57,804	66,882	47,967